

「吹雪で見通し悪かった」

歩行中 車にはねられ男性死亡

路側帯は雪が積もって歩けない状態だった

「路側帯には車道の雪が集められるので、
雪が降ると歩くことができなくなります。
やむをえない時は、車道を歩くこともあります」

『視界不良』時は・・・

安全な場所に停車し、運行を中止しましょう

冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！

危険な追い越し 生命の危険！

2020年12月16日 17時17分

16日午前5時20分ごろ、青森県の県道で近くに住む男性（73）が道路を歩いていたところ軽乗用車にはねられ死亡しました。

現場は片側1車線の直線道路で歩行者が通行するための路側帯がありますが、警察によりますと当時、路側帯は雪が積もって歩けない状態だったということです。

また、車を運転していた女性（64）は調べに対し「吹雪で見通しが悪かった」と話しているということです。